

◎九州総合通信局長表彰

電波の日表彰受賞者（4団体）

九州電力送配電株式会社 様

（代表：代表取締役社長 廣渡 健）

令和2年7月豪雨において、熊本県南部の放送用無線局や携帯電話基地局の電力復旧に迅速に取り組み、甚大な被害を受けた地域住民への情報伝達手段の確保に多大な貢献をされました。

熊本県テレビ放送局技術担当 様

株式会社テレビ熊本 技術局 （代表：局長 赤尾 勝久）

日本放送協会熊本放送局 技術部 （代表：部長 石藏 利泰）

株式会社熊本放送 技術局 （代表：局長 佐藤 雄一）

株式会社熊本県民テレビ 技術局 （代表：局長 入江 浩文）

熊本朝日放送株式会社 技術局 （代表：局長 樋口 幸紀）

令和2年7月豪雨により鶴掛山固定局が停電した際に、発電機の燃料等を人力により運び上げ、大きな被害を受けた球磨川流域を含む熊本県南部向けの放送を継続し、地域住民の安心・安全の確保に多大な貢献をされました。

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 様

（代表：院長 今村 鉄男）

病院内で使用する無線機器の干渉調査や環境調査に積極的に取り組むとともに、職員を対象とした定期的な研修を行うなど、医療機関における安心・安全な電波利用に関して多大な貢献をされました。

宮崎県テレビ放送局技術担当 様

日本放送協会宮崎放送局 技術部 （代表：部長 江頭 伸弘）

株式会社宮崎放送 メディア技術局 （代表：局長 春口 誠）

株式会社テレビ宮崎 技術局 （代表：局長 唐津 孝生）

令和2年台風10号による土砂崩れで、宮崎県神門中継局が倒壊の危機に直面した際に、送信所の移設を迅速に行い、地域住民への災害情報の提供を継続し、安心・安全の確保に尽力するなど多大な貢献をされました。

情報通信月間表彰受賞者（1個人・3団体）

あずま とみひこ
東 富彦 様

（キアズマ 代表）

地域オープンデータ推進事業における地域メンターや地域情報化アドバイザーとして、多くの自治体の課題解決や、地域振興のための指導や助言を行うなど、地域情報化に多大な貢献をされました。

I o Tデザインガール in 鹿児島 実行委員会 様

（代表：委員長 坂本 亨）

「I o Tデザインガール in 鹿児島」を多年にわたって開催し、I C T利活用の人材育成と地域の活性化に多大な貢献をされました。

熊本県民間テレビ放送局 様

熊本朝日放送株式会社（代表：代表取締役社長 竹内 圭介）

株式会社熊本放送（代表：代表取締役社長 上野 淳）

株式会社テレビ熊本（代表：代表取締役社長 河津 延雄）

株式会社熊本県民テレビ（代表：代表取締役社長 塩野弥千夫）

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、小中学校が休校する中において、熊本市教育委員会から要請を受け、全国で初めて学習支援特別テレビ授業「くまもっとまなびたいム」を放送し、児童・生徒の学習機会の確保に多大な貢献をされました。

株式会社福岡放送 様

（代表：代表取締役社長 菅原 洋二）

放送コンテンツの海外展開事業に積極的に取り組み、地域の観光情報や物産情報の発信を通じて、インバウンドの促進や地域産業の海外展開に多大な貢献をされました。